

# 「プラスα加点」について

## 「活動報告書」の提出で、最大10点を加点します。

高校3年次に至るまでの各分野に関する成長の経緯を見て取ることができる主体的な活動履歴や受賞歴、資格・検定があり、かつ「プラスα（最大10点）」の加点を希望する場合、「活動報告書」を提出することにより、最大10点を加点するものです。

「活動報告書」の様式は本学Webサイトからダウンロードし印刷してください。

※受賞歴、資格・検定等については、第三者により作成された証明できる書類やそのコピーを添付してください。

※以下は一例です。志望する学部・領域・コースの各分野に関する活動履歴や受賞歴、資格・検定等を得点化します。

音楽領域		
音楽に関する大会やコンクール表彰	国際、全国	最大10点
	ブロック	最大6点
	都道府県等	最大2点
音楽に関する部活動や課外クラブ	部長経験	2点
	副部長経験	1点
音楽に関する個人指導歴（音楽教室等）	3年以上指導を受けている場合	最大2点
「音楽」履修状況（高等学校で芸術科の選択科目で音楽が設置されている場合のみ）	該当教科で著しく優秀な成績を納めた場合	最大4点
ヤマハ音楽能力検定	2～5級	最大10点
カワイグレード検定	1～5級	最大10点
音楽検定	1～3級	最大10点

〔対象入試〕総合型選抜（自己PR型入学試験〔活動評価型〕）

舞台芸術領域		
演劇、ダンス、音楽、その他、舞台芸術に関わる経験やコンクール実績など		最大10点
演劇やダンス、音楽に関する部活動や課外クラブ	役職経験など	最大10点
CEFRスコア保持者 <sup>*1</sup>	B2以上	10点
留学経験		最大10点

〔対象入試〕総合型選抜（自己PR型入学試験〔活動評価型〕）

美術領域		
美術・デザインに関する大会やコンクール表彰、および公共展、検定		最大10点
美術・デザインに関する部活動や課外クラブ	部長経験	3点
	副部長経験	1点
「美術」「工芸」履修状況（高等学校で芸術科の選択科目で美術または工芸が設置されている場合のみ）	当該教科で著しく優秀な成績を納めた場合	最大5点

〔対象入試〕総合型選抜（自己PR型入学試験〔活動評価型〕）

デザイン領域		
美術・デザインに関する大会やコンクール表彰、および公共展、検定		最大10点
美術・デザインに関する部活動や課外クラブ	部長経験	5点
	副部長経験	3点
美術・デザインに関する個人指導歴（画塾等）	過去3年間で2年以上指導を受けている場合	最大10点
「美術」「工芸」履修状況（高等学校で芸術科の選択科目で美術または工芸が設置されている場合のみ）	当該教科で著しく優秀な成績を納めた場合	最大10点

〔対象入試〕総合型選抜（自己PR型入学試験〔活動評価型〕）

芸術教養領域		
まちづくり、ボランティア、国際交流、イベントのプロデュースに関わった経験など		最大10点
CEFRスコア保持者 <sup>*1</sup>	C2	10点
	C1	
	B2	8点
	B1	6点
ICT、パソコンに関する資格・検定		最大10点
	留学経験	最大10点
大会、コンクール表彰（分野不問）	国際、全国	10点
	ブロック	6点
	都道府県等	2点
生徒会、部活動や課外クラブ（分野不問）	生徒会長経験、部長経験	10点
	生徒会副会長経験、副部長経験	5点

〔対象入試〕総合型選抜（自己PR型入学試験〔活動評価型〕）

子ども学科		
CEFRスコア保持者 <sup>*1</sup>	C2	10点
	C1	
	B2	8点
	B1	6点
A2		4点
	社会（奉仕）活動（分野不問）（NPO、NGO、自治体等のプロジェクト参加など）	最大10点
留学経験		最大10点
ICT、パソコンに関する資格・検定		最大10点
大会、コンクール表彰（分野不問）	国際、全国	10点
	ブロック	6点
	都道府県等	2点
部活動や課外クラブ（分野不問）	部長経験	2点
	副部長経験	1点
個人指導歴（ピアノや体操教室等）	3年以上指導を受けている場合	最大6点
中学、高校において幼稚園、保育園、小学校における「職場体験」への参加		2点
幼稚園や保育園・小学校等の指導に関わる特技など（音楽や身体表現、詩、俳句、短歌、造形・図工、語学、ICTスキルなど）		最大10点

〔対象入試〕総合型選抜（自己PR型入学試験〔活動評価型〕）

※1 CEFRスコアについては、「名古屋芸術大学 英語 資格・検定試験とCEFR対照表」をご参照ください。（英語得点獲得率の得点とは異なりますのでご注意ください。）